

そこが聞きたい!!

一般質問

一般質問のようすは、インターネットで配信をしています。2次元コードから、該当議員の動画へアクセスできます。
(パソコンやスマートフォンで視聴できます。閲覧可能期間は2年間です)



すべての学童保育室が一定水準の保育の質を保つために 丸橋 ユキ（光と風）



録画配信の
2次元コード

◆学校ごとに決まっている学童だから…

保育の内容や質について、各学童保育室が一定水準を保つ仕組みは。

こども支援部長 学童保育室に配置する放課後児童支援員は、埼玉県が主催する研修を受け、資格を取得しており、その研修で放課後児童クラブ運営指針などについても学んでいる。また、直営の学童保育室では、室長会議において情報交換や運営指針の振り返りを行っており、それぞれの学童保育室の特色を生かしつつ、同じ水準の質の確保が図れているものと考えている。

◆保護者の要望が多い余裕教室での学童設置

余裕教室での学童保育室設置の考えは。

学校教育部長 学校は、校外に移動しないで放課

後を安全に過ごせる場所であることから、国の通知に示されているように、本市では所管課が教育委員会や学校と連携、協力して、学校の教育活動や計画に支障が出ない範囲で、余裕教室を学童保育室として活用している。今後は、学校施設の一時的な利用、いわゆるタイムシェアも検討していく必要があると認識している。



のびのび楽しい放課後!

◆負担大きく、食中毒も心配なお弁当持参

長期休暇中の昼食提供について、状況は。

こども支援部長 一部の学童保育室では、学校休業期間中に業者によるお弁当の配達サービスを取り入れるほか、学童保育室職員が手作りの昼食の提供や、子どもたちと一緒に作った料理を昼食とするなど、保護者の負担を少しでも軽減できるよう、さまざまな工夫をしている。



学校給食無償化について／配食サービスに公費負担を 船川 秀子（公明党）



録画配信の
2次元コード

◆食育も教育

学校給食も教育の一環であることを鑑みれば、平等に受ける権利があると思うが、学校給食を無償化することについて、市としての見解は。

市長 国で財政措置が図られるものであり、自治体で相応の負担を求められるような場合は、本市としてもしっかりと対応を図る必要がある。

◆配食サービスの見守り

配食サービスは高齢者の見守りも含めた役割になっているが、安否確認につながったという状況は把握されているか。

福祉部長 狭山市配食指定事業者としての要件に、高齢者の安否確認が含まれていることから、配食事業者からの通報が高齢者の安否確認につ

ながり、大事に至らずに済んだという状況があることを把握している。

◆配食サービスに公費で一部負担を

高齢者の命と健康を守るためにも配食サービスを公費で一部負担することについての見解は。
市長 地域においては、茶話会などを通じて、お弁当の提供だけでなく、会話を楽しむなどのコミュニケーションも兼ねた活動が復活しつつあると聞いている。高齢者の健康管理には、食事のみならず、外に出て他者とコミュニケーションを図ることも重要であるため、現時点では、配食サービス単独事業に対する公費負担は考えていないが、引き続き高齢者が安心して暮らせるまちづくりを、地域の方の協力もいただきながら推進していく。



健康づくりは食事から

その他のテーマ▶食育活動▶高齢者の栄養状態



一般質問は、議員が市政全般について、自由なテーマで市長に質問・政策提言を行うもので、市民の声を市政に届けるものです。9月定例会では、18名の議員が一般質問を行いました。ここでは、質問と答弁の一部をご紹介します。なお、質問の内容は、質問した議員が作成しています。



災害に備えた消防団の環境整備と対策を

酒井 英男（健政会）



録画配信の
2次元コード

◆分団車庫に情報通信環境の整備

災害情報取得や管理のため情報端末や通信環境を整備する考えは。

危機管理監 大規模災害の発生や災害の発生が予見される際には、市内の災害発生状況や気象状況などの情報を消防団と速やかに共有し事態に対処する必要があるため、通信環境の向上を図っていくことは重要であり、情報端末により消防団活動のデータを管理することで、団員の負担軽減につながる効果も期待できることから通信環境や情報端末などの整備について検討していく。

◆消防車を運転できる団員の確保

3.5トン以上の消防団車両を運転できる準

中型自動車免許の取得に対する助成などの考えは。
危機管理監 団員の免許取得状況の推移を注視しながら、免許取得の助成などについて検討していく。

◆大規模災害に備えた車両

多機能型車両導入の考えは。

危機管理監 大規模災害時には消防職員だけでなく、消防団員にも救助活動を担っていただく必要があるとの考えから、消火機材に加え、チェーンソーやエンジンカッターなどの救助資機材、またAEDや担架の救急機材なども装備が可能な多機能型消防車のほか、軽車両の小型消防車や、団員の輸送を目的とした機動連絡車などを導入する自治体もあることから、事例を研究し導入について検討していく。 災害には消防団が不可欠
その他のテーマ▶市内企業の脱炭素化



市職員が副業で地域貢献！地域課題に取り組む

豊泉 正人（健政会）



録画配信の
2次元コード

◆市職員による地域貢献活動の推進

副業で地域貢献活動として認められるものは。

総務部長 地域貢献活動は公益性が高く、報酬を伴うもの及び狭山市内外の地域の発展や活性化に寄与する活動と認められるものであり、具体的には、地域の産業や農業を支援する活動、スポーツ及び文化活動の指導者、NPO法人や地域団体の活動などを想定している。

◆行政サービスの改善や質の向上も期待

職員に副業を認めたその意義や期待するものは。

総務部長 職員が地域社会の課題解決に向け、自発的、かつ積極的に、報酬を得て地域貢献活動に従事できる。職員が公務以外においても地域に関わりを持つことで地域の発展や活性化に

寄与するとともに、職員自身の新たな知見の獲得、能力向上及び地域とのつながりが深まるなど、副業の活動成果が公務へと還元されることにより、行政サービスの改善や質の向上が期待できるものと考えている。

職員に副業（農業）をお願いしたい場合は。

総務部長 農業分野であれば農業振興課において、農家の方から農作物の収穫作業などの依頼を受け、庁内の掲示板で概要を職員に情報提供して、依頼者と職員のマッチングを図る。



農業支援で地域貢献

その他のテーマ▶新狭山駅周辺の人口増を見据えた保育園や幼稚園・学童保育の対応策